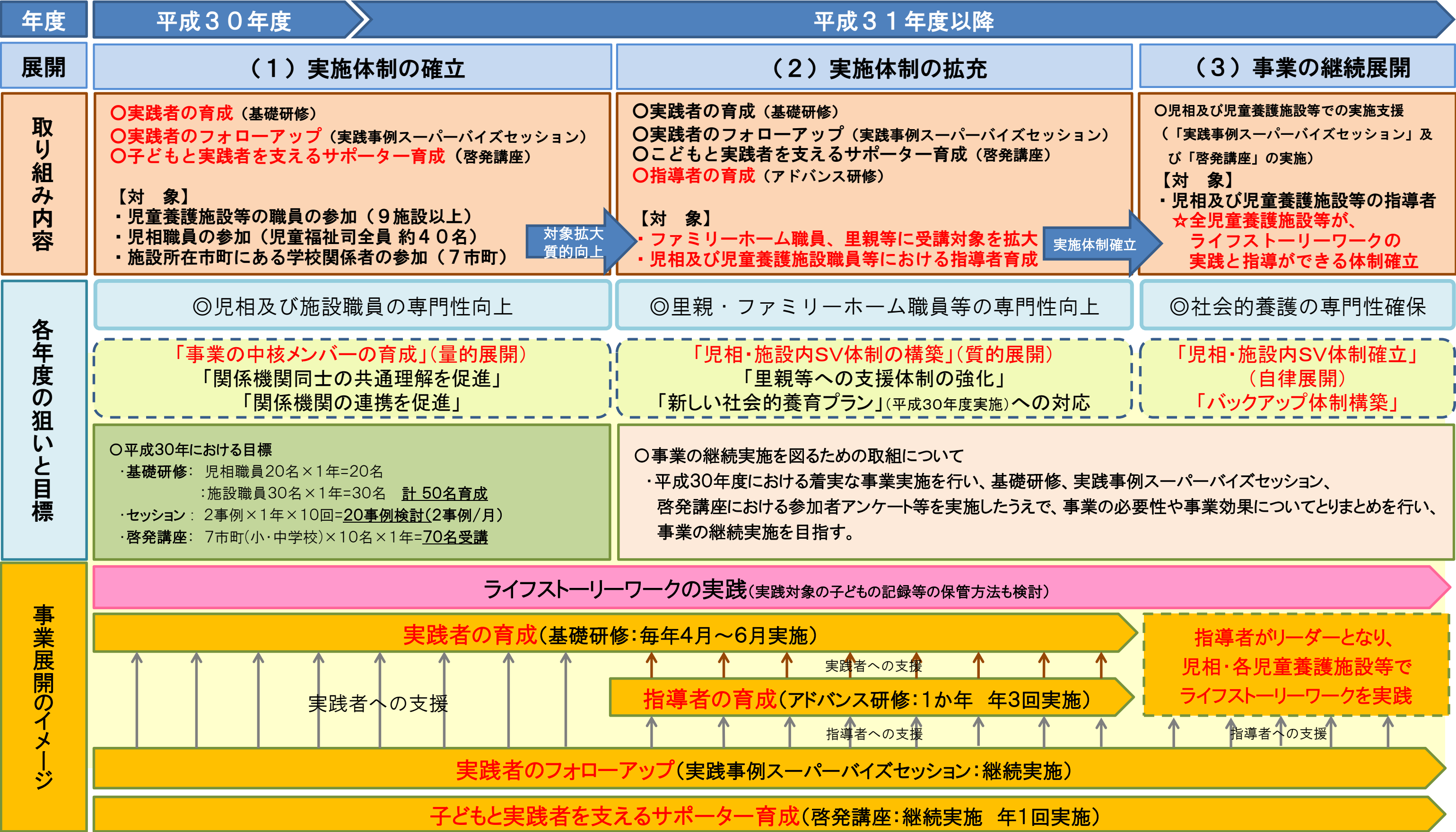


ライフストーリーワーク推進事業の事業イメージについて

＜趣旨・目的＞

- ・児童養護施設等の社会的養護で暮らす子どもたちの出自(生い立ち)を知る権利を保障し、将来の自立に繋げるための支援の強化が必要。
 - ・一方で、その支援の中核を担う児童相談所等では、社会的養護で暮らす子どもたちの自立支援に繋げるための支援手法が確立していない状態にある。
- そのため有効な支援手法とされる「ライフストーリーワーク」を導入し、県と児童養護施設等が一体となって継続的な実践を行うとともに、児童相談所職員等の人材育成を図る。



※「子どもの最善の利益」とともに、社会的養護で生活する「子どもたちの自立支援」を保障するための人材育成と仕組みを構築